



日々進歩する医療に
対応できる助産所を目指して

平成27年から助産師の CLoCMIP (Clinical Ladder of Competencies for Midwifery Practice) レベルⅢ認証が始まりました。

少子化やハイリスク分娩の増加、産科施設の混合化や閉鎖など、助産師がキャリアを高めていくには厳しい状況です。そんな中で認証は、助産師がどこで就業しても同じ実践能力が発揮できることを保証するオールジャパンの評価ツールです。

レベルⅢは「自立して助産ケアを提供できる助産師」として位置づけられ、院内助産が自立して行なえるレベルです。

聖隷三方原病院のオープンシステムを利用して院内助産所で助産を行っている私達には必須の認証と捉え、公告があつてから直ぐ全員で取り組みました。

8月に申請し、10月から始まった書類審査をパスし、12月には客観的試験に臨み、無事全員が認証を得ることができました。認証を得た「アドバンス助産師」は全国で5562人/33956人、愛知県では352人/2051人。アドバンス助産師になったから

とあって、従来の助産所と変わることはありませんが、妊娠から出産、子育てまで安心して過ごしていただけるための施設となるよう努力してまいります。



ボランティア紹介

しんしろ助産所では様々な教室を開催しています。H26年からは様々なボランティアの協力が得られ、円滑な実施に繋がっています。

＊ 託児ボランティア ＊



<にじの会>・<新城更生保護女性会>

2組のボランティア団体には、主にマタニティヨガや子どもの救急講座の託児をお願いしています。

助産所の教室には子ども連れが多いため、教室を開催してもなかなか集中して話を聞いていただくことが難しかったり、他の参加者に遠慮して参加をあきらめる方もいらっしゃいました。そこで託児ボランティアをお願いしたところ快く引き受けてくださり、とても感謝しています。

様々な場面で託児を経験されているベテランの方ばかりなので、ママも子どもも安心です。お陰様で、ママたちには講座に集中していただいたり、お腹の赤ちゃんとのゆったりした時間を楽しんでもらうことができます。

* 助産所では託児ボランティアを募集しています。子ども好きな方、託児経験のある方、助産所の活動に賛同していただける方...ご連絡をお待ちしています。



＊ 救急講座指導ボランティア ＊

<鋤柄さん・中林さん>

利用者さんで、総合病院で救急室勤務歴のある鋤柄さんに、浜松市で行われていた「命のバトン」講習会に誘っていただいたのがきっかけで始めた「子どもの救急・蘇生」講座。

4月のスタート時点から毎回、指導者としてレクチャーしてくださっています。分かりやすい説明と本番さながらの手技はみているだけでも多くの事が伝わってきて、緊張感がみなぎります。

お友達の中林さんも加わって、参加者一人一人に向き合い、丁寧に教えていただけます。



平成27年度に
産まれたあかちゃん



各

種

教

室

の

ご

案

内

親子教室

“うまれてきてくれてありがとう” 誕生の感動をお子さんに伝えましょう。

<内容> 妊婦体験・赤ちゃん人形の抱っこ、誕生シーンの画像上映

<対象> 保育園～小学生とご家族

<日時> フログ・子ども園メールにて配信



ベビーマッサージ

赤ちゃんとのスキンシップを通して親子の絆を深めましょう。

<内容> 手足・全身の全2回コース(1回500円)

1日で2回コース実施も可能です

個人・集団・出張可

<対象> 新生児から幼児までのお子さんご家族

<日時> ご希望の日時をご連絡ください



子どもの救急

子どもがなんでも口に入れてしまう口唇期。いざという時に命を救える力をつけておきましょう。

<内容> 誤えん・窒息時の対応と心肺蘇生

<対象> 関心のある方ならどなたでも。

リピーターもぜひどうぞ

<日時> フログ・子ども園メールにて配信



おっぱい教室

出産前に授乳法をマスターしましょう。

<内容> 「おっぱいの基礎知識」「母乳育児の実際」人形を使っての体験講義

<対象> 妊娠中の方

<日時> フログ・子ども園メールにて配信



マタニティヨーガ

リラクゼーションや呼吸法を学び、お産に役立てましょう。

<内容> ヨーガ数ポーズ(所要時間1時間)

<対象> 医師の許可がある方

妊娠30週以降の方(出産施設は問いません)

託児は要予約

<日時> 直接助産所にお問い合わせください



みんなで子育て・孫育て

世代間の溝を埋め、育児について学びましょう。

<内容> ・親の気持ち・祖父母の気持ち

・基本的な赤ちゃんのお世話

・事故防止・病気への対応 など

<対象> どなたでも

<日時> フログ・子ども園メールにて配信



ベビーサイン

まだ話せない赤ちゃんの手話やジェスチャーを使ってコミュニケーションをとりましょう。

<内容> ベビーサインの紹介と導入

<対象> 1歳未満のお子さまがいらっしゃる方

<日時> フログ・子ども園メールにて配信



お問い合わせはこちらへ

<フログ>

しんしろ助産所だより

<メール配信>

子ども園メール



<電話>

0536-32-1050